

町民との意見交換会における町執行部からの回答



11月20日（水）
折木地区集会所



11月21日（木）
ひろの未来館



11月22日（金）
下北迫地区集会所

広 野 町 議 会



議長挨拶

町民の皆様におかれましては、時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より、町議会活動、運営について、格段のご指導、ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、議会改革の一環として、広野町議会としては2回目の試みとなる町民との意見交換会を令和6年11月20、21、22日の3日間、3箇所の会場において実施いたしました。参加された町民の皆様からは大変貴重なご意見、ご要望等をいただきました。議会としましては町民の皆様から寄せられたご意見、ご要望等を集約し、取りまとめたものを町執行部へ町民との意見交換会の報告書として提出いたしました。その後、町執行部から回答書が届き、今回はその回答書の内容を町民の皆様にお示しするものです。試行錯誤しながら進めている取り組みということもあり何かと至らない点が多々あるかと思いますが、回数を重ね改善してまいりますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

今後におきましても町民の皆様、町執行部とも対話を重ね、より良いまちづくりにつなげてまいります。皆様のご理解とご協力を賜りますこと、よろしくお願いいたします。

結びに、町民の皆様さまのご健勝、ご多幸を心よりご祈念し、挨拶といたします。

広野町議会議長 渡邊 正俊

目次

意見・要望事項

- | | |
|---------------------|---|
| (1) 広野中学校の建て替えについて | 1 |
| (2) 防災の駅の必要性について | 1 |
| (3) 花壇の管理について | 1 |
| (4) 通学路の防犯灯設置について | 2 |
| (5) 築地ヶ丘公園の有効活用について | 2 |
| (6) 東京電力の賠償について | 2 |
| (7) 移住定住施策について | 3 |
| (8) 防災の駅の利活用について | 3 |
| (9) 役場職員の来客対応について | 3 |

(1) 広野中学校の建て替えについて

【意見・要望の概要】

今後想定される広野中学校の建て替えについて、将来の児童・生徒数を見据えて小規模化するなど財政負担を考慮するべき。

【回答：学校教育課】

築54年と老朽化が進んでいます。ふたば未来学園へ5年間貸していたことにより改築ができない状況でしたので、今後改築の方向で検討していきます。その際、将来の児童・生徒数、教室等の機能、また、複合施設も含め、全体的な機能、規模感を検討し、復興財源の活用について国・県と協議をしていきます。

(2) 防災の駅の必要性について

【意見・要望の概要】

東日本大震災、能登半島地震など震災に対する防護の部分で、防災の駅の必要性はあり、整備を推進してほしい。またヘリポートについては安心・安全を考慮して、文教施設や公園付近ではなく、防災の駅に併設してほしい。

【回答：環境防災課】

「広野町防災の駅」整備事業基本構想において、折木地区防災エリア・広野町役場防災エリア・二ツ沼総合公園防災エリアの連携により、防災におけるネットワークを形成することを導入施設の整備方針としております。ヘリポートについては、防災ヘリの離着陸を想定した整備を「広野町防災の駅基本計画」策定業務により、二ツ沼総合公園防災エリアにおいて検討してまいります。

(3) 花壇の管理について

【意見・要望の概要】

道路沿いの花壇について、花が最後まで咲くよう、定期的な除草など責任を持って管理を行ってほしい。

【回答：建設課】

町道沿いの花壇については、町内の環境整備及び景観向上を目的として年に2回花植えを実施しています。7月頃にマリーゴールド、11月頃にパンジーを植栽した後、水まきと伐根除草を各2回実施し、年間計4回の管理を実施してきました。令和7年度からは、管理回数を増やし年間計6回の管理を実施していきます。今後におきましても、町内環境及び景観をより良くするため、植栽及び管理を適切に実施していきます。

(4) 通学路の防犯灯設置について

【意見・要望の概要】

県立ふたば未来学園中高生の通学路について、防犯灯の設置やLED化により、以前よりは明るくなってきていますが、生徒及び保護者が安心できる通学路になるよう、更なる防犯灯の設置をしてほしい。

【回答：環境防災課】

県立ふたば未来学園中高生の通学路の防犯灯等については、生徒及び保護者が安心できる通学路になるよう平成31年度以降、令和6年度までに防犯灯44基を設置するとともに、街路灯21基をLED化し、通学路の安全確保に努めてきました。令和7年度においても防犯灯の設置を捉え、通学路の安全の確立に取り組んで行きます。

(5) 築地ヶ丘公園の有効活用について

【意見・要望の概要】

遊具やスケートボードエリアの設置など、人が集まる公園にしてほしい。

【回答：建設課】

築地ヶ丘公園は、親水公園として水に親しむことができるよう滝・小川・噴水施設を整備しており、幅広い年齢の方々に休憩所や憩いの場として利用していただく公園です。アクティビティ施設などについては、管理や近隣への騒音等の影響を考慮し、施設を設置する環境にはありません。

(6) 東京電力の賠償について

【意見・要望の概要】

東京電力の賠償について、避難指示区域と緊急時避難準備区域とで補償額が絶壁になっており、放射線量や距離に応じた段階的な補償額にするよう、緊急時避難準備区域の自治体で東京電力に要望をしてほしい。

【回答：復興企画課】

町は、平成28年から毎年、緊急時避難準備区域があった広野町、南相馬市、田村市、川内村の4市町村合同で復興大臣及び原子力災害現地対策本部長に対して、生活再建及び産業復興等に係る要望活動を実施しています。要望事項では、福島第一原子力発電所事故による原子力損害賠償について、令和5年12月に示された中間指針第五次追補に示された追加賠償を踏まえ、被害実態と整合性のとれた賠償を明確化させ、格差を生じさせないように迅速かつ確実に実行すること、また、地域の事情や住民の声を丁寧に聞いて、最後の一人まで賠償を尽くすことに取り組んでいきます。

(7) 移住定住施策について

【意見・要望の概要】

移住定住施策について、移住から定住に至らなかった方の理由を分析して、見直しを行うべき。

【回答：復興企画課】

移住から定住に至らなかった理由の分析と施策の見直しにつきましては、これまでの取組に加え、移住後に定住に至らなかった事例の把握を確実に進め、課題や改善点を明らかにしたうえで、住環境や支援体制の見直しに取り組んでいきます。

移住定住対策を通して、新たな時代の防災に強い“安心・安全な共生のまちづくり”に向け、新たな未来創造を展望してまいります。

(8) 防災の駅の利活用について

【意見・要望の概要】

防災の駅について、防災・再エネ・エコばかりではなく、公園のような、やわらかい、目を引くような利活用を考えても良いと思います。

【回答：環境防災課】

復興のシンボルとしての防災の駅については、産業振興の拠点、地域交流並びに地域コミュニティ再生の拠点の形成から多くの方々にご来訪いただき、親しみのある防災の駅整備に取り組んでいきます。

(9) 役場職員の来客対応について

【意見・要望の概要】

名乗っても名乗り返さないなど対応が悪い職員がおり、もう少し徹底をするべき。

【回答：総務課】

福島県自治研修センターでの研修受講を始め、庁舎内の課長等会議、全職員による月例及び各課における朝礼、週間情報共有会議等において、全職員に対し、来庁者へのあいさつの励行、丁寧な来客対応等について指導を行い、来庁者が気持ち良く来訪いただける環境づくりに努めていきます。

【問い合わせ】

広野町議会事務局 0240-27-4165